

## “熱”と“光”のショートレター

公益財団法人奈良県人権文化財団が主催する“熱”と“光”のショートレターは、「思いやり」と「希望(夢)」をテーマとした100字の短い手紙で、日頃忘れがちな自分の中にあるおもいやりの心や希望などを綴るものです。2020年度、たくさんの応募の中から「小学校の部」で本校中学部1年の堂前友奈さんが最優秀賞を受賞しましたので、作品を紹介します。

「由良先生へ」 堂前 友奈

私の耳の検査をしてくれる先生。耳の仕組みや状態をわかりやすく話してくださる先生は、私よりも私の耳を大切に思ってくれています。一年に一度いつも笑顔で待って下さっている由良先生は、私にとって大切な人です。

## (文化鑑賞会)

1月11日本校の体育館で東京演劇集団「風」によるバリアフリー演劇「星の王子さま」が上演されました。主催は文化庁で文化芸術による子供の育成総合事業・子供のための文化芸術体験の創出事業の一環です。



盲学校と本校の中高部が感染対策を行い鑑賞しました。

《バリアフリー演劇ってなんだろう?》生活するときには不便だな、困ったなと感じるときに生まれる壁のことを「バリア」と言います。そのバリアをすこしでもなくすための取り組みが「バリアフリー」です。演劇を見るときもバリアを感じる人がいます。例えば、目の見えない人や耳の聞こえない人、見えて聞こえるけど心のバリアを感じる人たちもいます。どんな人も誰もが一緒に演劇を楽しんでほしいという思いから、つくり始められました。だからこそ、「登場人物と一緒に駆け回る舞台手話通訳」「台詞のタイミングに合わせてでる字幕」「会場全体にライブで伝える音声ガイド」、公演の前の「広さの仕組みを紹介する舞台説明」や「性格や関係性、衣装などの登場人物の紹介」、公演前後の「舞台を探検するバックステージツアー」など、いつもの演劇にはない工夫がちりばめられていました。

参照『東京演劇集団 風』

## (生徒の感想)

体育館が暗くなったり、煙がでたりして舞台が本格的で臨場感がありました。手話通訳と一緒に手話をしながら、劇をしていたので話の内容が分かりやすかったです。演出力と表現力が高く、本当の星の王子さまや花やキツネに見えました。(文責 中田)

## ネット119緊急通報システム(ウェブ119)について



近年、日本では地震や台風などの災害が多くなってきています。「もしも自分が被害にあったら」と考えておくことはとても大切です。そこで今回は、聴覚や言語に障害のある方のための緊急通報システム「ネット119緊急通報システム(ウェブ119)」について紹介します。

「ネット119緊急通報システム(ウェブ119)」とは、聴覚や言語に障害がある方のための緊急通報システムで、スマートフォンや携帯電話のインターネット接続機能を利用して、簡単な操作で素早く119番通報することができます。

現在、緊急通報システムはFAXを使う手書き発信による「FAX119」や、メールを作成して発信する「メール119」が利用されています。これに加え、今回、紹介する「ネット119緊急通報システム(ウェブ119)」があります。

「FAX119」「メール119」と「ネット119緊急通報システム(ウェブ119)」では以下の違いがあります。

	自宅からの通報	外出先からの通報	位置情報(GPS)付きの通報
FAX119	○	×	×
メール119	○	○	×
ネット119緊急通報システム	○	○	○

「ネット119緊急通報システム(ウェブ119)」は携帯電話・スマートフォンのGPS機能を利用して外出先でも位置を測定し通報することができます。このため、「FAX119」や「メール119」に比べて通報できる場所がより広い範囲になります。また、緊急通報を受けた消防から緊急通報者に身体の状態を聞いたり、消防が到着前に建物の鍵を開けるよう呼びかけたりするためにチャットによる文字対話を行うこともできます。



\*通報から出動までの流れ

現在、このサービスは奈良県にお住まいの聴覚や言語に障害がある方を対象に、利用が可能です。また、他府県でも利用されているので、気になった方はお住まいの地域にお問い合わせください。

サービスの利用にあたっては、事前登録(申請と登録)が必要です。「申請」は、以下のホームページ上に記載されている登録規約を確認し、申込書および代理登録申請書を記入して、通信指令センターへ持参されるか、郵送、ファックスをする必要があります。申請が済んだ方は、説明登録会場または、通信指令センターで「登録」することができます。登録場所については、現在コロナ禍のため、相談の上、個別的な対応もして頂けます。

今回初めてネット119緊急通報システムを知った方は是非この機会に検討して頂けると幸いです。

【参照】奈良県広域消防組合ホームページ

[http://www.narakskl119.jp/contents\\_detail.php?frmId=318](http://www.narakskl119.jp/contents_detail.php?frmId=318)

【申込みのお問合わせ】

奈良県広域消防組合 通信指令センターシステム管理課奈良県橿原市慈明寺町149番地の3

(電話) 0744-26-0115 (FAX) 0744-46-9175

(メール) tsushin@narakskl119.jp

きみ ほちょうき  
君もこれで補聴器マスター!



こんかい ほちょうき か でんち かくにん  
今回は補聴器には欠かせない電池について確認していきましょう。

くうきあえんでんち しょう じしん でんち つぎ  
空気亜鉛電池を使用しているみなさんは、ぜひ自身の電池について次のシートの  
せんたくし つ か  
選択肢に○を付れたり、( )に書いたりしてくださいね。



でんち ぶらすめん  
① 電池の + 面はどちらでしょうか?

たい ま なか たか めん  
(平ら ・ 真ん中が高くなっている ) 面である。

めん  
シールが ( はってある ・ はってない ) 面である。

でんち しゅるい いろ おぼ  
② 電池にはいくつかの種類があります。シールやパッケージの色を覚えておき

でんち いろ なにいろ  
ましょう。あなたの電池シール・パッケージの色は何色ですか?

あおいろ いろ ちゃいろ きいろ  
青色 オレンジ色 茶色 黄色

ほうでん はじ  
③ 「シールをはがすと放電が始まります。」○か、×か? → ( )

でんち あつ さむ ながて じょうおん ほかん  
④ 電池は ( 暑いところ ・ 寒いところ ) が苦手です。常温で保管しましょう。

でんち かんそう しつど たか ながて  
⑤ 電池は ( 乾燥したところ ・ 湿度が高いところ ) が苦手です。

ほちょうき かんそうざいはい ほかん  
補聴器を乾燥剤が入ったケースに保管するときは、

でんち はず ふた うえ お  
電池を外して蓋の上などに置いておきましょう。



かき とうき でんち じゅみよう みじか  
⑥ ( 夏季 ・ 冬季 ) は、電池の寿命が短くなります。

とうき ほちょうき でんち い おと  
⑦ 冬季は、補聴器に電池を入れても、すぐに音がならないことがあります。

そのようなときはどうしたらいいでしょうか? → ( )

たい じぶんじしん かくにん さむ  
答え ①平ら、はってある ②自分自身で確認しよう。 ③○ ④寒いところ

かんそう とうき れいて でんち  
⑤乾燥したところ ⑥冬季 ⑦(例)手のひらで電池をあたためる。



## 進学・就職と情報保障について ～生徒へのインタビューと回答～

大学への進学が決定した高等部3年の生徒へのインタビューを行いました。大学見学や大学受験での情報保障や受験の対策について、ぜひ参考にしてください。

### 高等部3年中石健斗さん 花園大学進学



#### 進路を決めた理由は何ですか？

→聴覚障害の方が在学していると聞いたのと、情報保障が充実している大学であるので、安心して進学できると思いました。また、わたしには「子どもたちの役に立つ仕事がしたい」「広く福祉の勉強をしてみたい」という願いがあり、この大学で勉強することで、聴覚障害、視覚障害、身体障害、高齢者福祉など、幅広く学び、視野を広げることができると思いました。「子どもと関わる仕事がしたい」と思うようになったのは、幼稚園青組さんとの交流が楽しく、子どもと一緒に遊ぶことが好きだからです。

#### 体験講義ではどのような情報保障がありましたか？

→大学を見学したとき、大学の講義を受ける体験もしました。講義は、一番前の席でUDトークを使用しました。講義のPowerPointの資料も事前にいただき、UDトークで出される文字と提示されるPowerPointの両方を見ながら講義を受けることができました。UDトークは時に誤字もありますが、PowerPointの資料には、文字やイラストなどがあったので、分かりやすくてありがたかったです。

進学後もUDトークで講義を受ける予定です。大学で貸し出されるUDトークのアプリが入ったiPadとマイクを自分で立ち上げて準備し、講義担当の先生にマイクの着用をお願いに行くことになります。

#### 受験はどのような内容でしたか？どのような情報保障がありましたか？

→受験は面接を筆談にて行いました。スケッチブックとペンを用意していただき、スケッチブックに書かれた質問を、自分もスケッチブックで返答しました。事前に提出した自己アピール文を基に質問を受けました。

#### 受験のためにどのような準備をしましたか？

→繰り返し、面接の練習をしました。自分は話すことは得意ですが、書くことが苦手なので、話し言葉を、書き言葉で書く練習をしたり、言葉の表記に気をつけたりしました。担任の先生に1つ1つ教えていただきながら練習をしました。

#### 来年度以降、進学を控える後輩に対してアドバイスはありますか？

→国語の力が必要なので、希望する大学に行くことができるように資格をとるなど、毎日の勉強が大切です。なぜなら、漢字検定や英語検定など、資格試験だと目的をもって勉強に臨めるのでいいと思います。また、先輩の話聞いておくことで、進学後の様子をイメージすることができたのでよかったです。わたしは本校にいた先輩から、パソコンテイクやノートテイクなどの情報保障があることを聞きました。自立活動の勉強でも情報保障について勉強することができるので、進学後の情報保障について、勉強することも大切だと思います。